

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団

I 法人の概要（令和7年4月1日現在）

- 1 所 在 地 福岡市早良区百道浜三丁目8番33号
2 設立年月日 平成元年11月1日
3 代 表 者 理事長 津田 純嗣
4 基 本 財 産 200,000千円
5 北九州市の出捐金 2,343千円（出捐の割合1.2%）
6 役 職 員 数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	14人	0人	0人	14人
常 勤	1人	0人	0人	1人
非常勤	13人	0人	0人	13人
職 員	67人	0人	0人	67人

II 令和6年度事業実績

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団（ふくおか IST）は、福岡県の産業構造の転換や地域経済の活性化を目的に、平成元年11月1日に県の出捐により設立し、県内企業・大学等の基礎研究から応用研究、実用化研究までを一貫して支援するとともに、これらの研究成果を地域産業に展開することによって、その振興を図ってきた。

«各事業の概要»

1 産学官連携・研究開発事業

コーディネーターを活用し企業ニーズと大学や研究機関等の優れた研究シーズとのマッチングに積極的に取り組むとともに、国事業等を活用して新技術・新製品に繋がる産学官共同研究プロジェクトを実施した。

また、具体的な研究成果の発表会や展示会を通じて、企業の事業化への展開を図った。

(1) 産学コーディネートプログラム

- ・産学コーディネート会議4回、プロジェクト研究会260回
- ・コーディネート活動：競争的資金提案21件、採択16件

(2) IST研究開発FS事業：6課題

(3) 国からの補助（受託）事業：成長型中小企業等研究開発支援事業（九州経済産業局）

(4) 成果の活用：事業化件数5件

2 有機光エレクトロニクス関連事業

有機光エレクトロニクス研究分野の産業化を図るために、基礎研究を行う九州大学OPERAとの連携関係を基に、有機光エレクトロニクス実用化開発センターを平成25年4月に開設した。

(1) 企業からの受託・共同研究：154件

(2) 有機EL等次世代発光材料分野参入促進支援補助金：3件採択

(3) 有機光エレクトロニクス産業化研究会：1回（参加者数71人）

3 半導体・デジタル産業支援事業

(1) 製品開発支援事業

- ・令和6年度グリーンデバイス関連製品開発支援事業：製品開発6課題

(2) 企業訪問支援事業

- ・半導体取引拡大アドバイザー事業：企業訪問96件

(3) 人材育成

半導体分野やデジタル産業分野の重要技術に精通した人材を育成するため福岡半導体リスクリングセンターを令和5年8月に設立した。

- ① 公開講座・セミナー等：延べ4,642名受講

- ② 個別企業向け講座：延べ679名受講

- ③ e-learning講座：延べ711名受講

(4) ベンチャー育成・支援

インキュベーション施設の運営、回路設計ラボ等による設計開発支援、開発資金支援を柱に半導体・デジタル関連ベンチャーの育成に注力した。

- ① 産業技術イノベーションセンターの活用・運営

- ・回路設計ラボ利用時間：1,455時間

- ② 三次元半導体研究センターの活用・運営

- ③ 社会システム実証センターの活用・運営

(5) 交流・連携促進

国内の企業・支援機関との交流を促進し、福岡の拠点性の発信を行った。

大規模展示会へ出展し、事業内容や成果の周知及び他団体との交流・連携促進を図った。

4 Ruby・コンテンツ関連事業

福岡県未来ITセンターを中心施設として、日本人が開発した生産性の高いプログラミング言語Rubyによるソフトウェア産業の育成とゲームをはじめとしたコンテンツ産業の振興を推進するとともに、研究開発、人材育成、ベンチャー育成支援、県内企業の交流・連携などを総合的に支援し、IT関連企業やIT産業の集積促進を図った。

III 令和6年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和7年3月31日現在(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産	460,038,201	364,760,317	95,277,884
普通預金	196,194,234	112,133,034	84,061,200
未収金	263,597,959	250,464,236	13,133,723
前払金	246,008	1,019,481	▲773,473
立替金	0	1,095,050	▲1,095,050
仮払金	0	48,516	▲48,516
2 固定資産	1,486,737,874	1,434,655,273	52,082,601
(1) 基本財産	200,000,000	200,000,000	0
有価証券	150,000,000	100,000,000	50,000,000
定期預金	0	100,000,000	▲100,000,000
普通預金	50,000,000	0	50,000,000
(2) 特定資産	267,299,408	109,821,913	157,477,495
敷金特定預金	18,974,328	18,790,428	183,900
特定費用準備資金	149,885,000	36,000,000	113,885,000
備品	98,440,080	55,031,485	43,408,595
(3) その他の固定資産	1,019,438,466	1,124,833,360	▲105,394,894
建物	828,837,716	851,650,394	▲22,812,678
建物付属設備	79,730,475	125,804,698	▲46,074,223
構築物	4,908,478	5,840,718	▲932,240
備品	91,044,665	129,433,668	▲38,389,003
無形固定資産	5,901,131	2,856,881	3,044,250
求償権	9,016,000	9,247,000	▲231,000
投資有価証券	1	1	0
資産合計	1,946,776,075	1,799,415,590	147,360,485
II 負債の部			
1 流動負債	156,774,859	135,376,814	21,398,045
未払金	122,546,157	67,534,739	55,011,418
前受金	8,364,739	10,655,198	▲2,290,459
預り金	5,863,963	7,186,877	▲1,322,914
仮受金	0	0	0
短期借入金	20,000,000	50,000,000	▲30,000,000
2 固定負債	28,719,328	28,037,428	681,900
預り敷金	19,703,328	18,790,428	912,900
求償権償却引当金	9,016,000	9,247,000	▲231,000
長期未払金	0	0	0
負債合計	185,494,187	163,414,242	22,079,945
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	352,325,080	255,031,485	97,293,595
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(152,325,080)	(55,031,485)	(97,293,595)
2 一般正味財産	1,408,956,808	1,380,969,863	27,986,945
正味財産合計	1,761,281,888	1,636,001,348	125,280,540
負債及び正味財産合計	1,946,776,075	1,799,415,590	147,360,485

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
経常収益	1,314,492,380	1,175,060,752	139,431,628
経常費用	1,298,164,748	1,273,390,605	24,774,143
評価損益等調整前当期経常増減額	16,327,632	▲98,329,853	114,657,485
当期経常増減額	16,327,632	▲98,329,853	114,657,485
2 経常外増減の部			
経常外収益	12,268,022	15,214,043	▲2,946,021
経常外費用	608,709	2,720,484	▲2,111,775
当期経常外増減額	11,659,313	12,493,559	▲834,246
当期一般正味財産増減額	27,986,945	▲85,836,294	113,823,239
一般正味財産期首残高	1,380,969,863	1,466,806,157	▲85,836,294
一般正味財産期末残高	1,408,956,808	1,380,969,863	27,986,945
II 指定正味財産増減の部			
受取福岡県補助金	0	67,971,090	▲67,971,090
受取福岡県負担金	114,275,000	0	114,275,000
一般正味財産への振替額	▲16,981,405	▲12,939,605	▲4,041,800
当期指定正味財産増減額	97,293,595	55,031,485	42,262,110
指定正味財産期首残高	255,031,485	200,000,000	55,031,485
指定正味財産期末残高	352,325,080	255,031,485	97,293,595
III 正味財産期末残高	1,761,281,888	1,636,001,348	125,280,540

IV 令和7年度事業計画

これまでの「シリコンシーベルト福岡プロジェクト(SSB プロジェクト)」により培ってきた半導体関連技術に、デジタル技術・ロボット分野等の先進的な技術を融合し、半導体・デジタル関連技術開発及び新分野の製品開発による新産業の創出を目指す。また、産学官連携・研究開発事業では、産学官連携による研究開発プロジェクトを立ち上げ、実用化を目指した研究開発を支援することによって、新技術・新製品の創出を図り、地域産業の振興を目指す。

有機光エレクトロニクス関連事業では、九州大学 OPERA をはじめ、北部九州に立地する 3 抱点による広域連携体の組織力を活かし、実用化に向け基礎研究（九州大学 OPERA）から応用研究（ISIT（福岡市））、実用化開発研究（i³-opera）まで、連携して取り組む。

V 令和7年度予算

1 収支予算書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0		217
事業収益	622,777		5,558
受取補助金等	563,356		0
受取負担金	0		0
投資有価証券受取利息	0		0
雑収益	0		0
他会計等繰入金	0		0
経常収益計	1,186,133		5,775
(2) 経常費用			
事業費	1,268,256		0
管理費	0		5,775
他会計等繰出金	0		0
経常費用計	1,268,256		5,775
評価損益等調整前当期経常増減額	▲82,123		0
当期経常増減額	▲82,123		0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0		0
(2) 経常外費用	0		0
当期経常外増減額	0		0
他会計振替額	0		0
当期一般正味財産増減額	▲82,123		0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	▲15,723		0
当期指定正味財産増減額	▲15,723		0
指定正味財産期首残高	55,031		200,000
指定正味財産期末残高	39,308		200,000

VI 役員名簿

令和7年7月1日現在

役員名	氏名	備考
理事長	津田純嗣	(株)安川電機特別顧問
専務理事	中島徹也	(公財)福岡県産業・科学技術振興財団専務理事
理事	土屋直知	(株)正興電機製作所代表取締役会長
//	荒牧敬次	(公財)九州先端科学技術研究所専務理事
//	北里勝利	(公財)北九州産業学術推進機構専務理事
//	間野彰彦	(公財)飯塚研究開発機構専務理事
//	田代裕靖	(株)久留米リサーチ・パーク代表取締役専務
//	山田真治	(一財)九州オープンイノベーションセンター常務理事
//	井上貴	(独)中小企業基盤整備機構九州本部長
//	見雪和之	福岡県商工部長
//	野見山修治	福岡県工業技術センター所長
//	柴田泰平	北九州市産業経済局長
//	富田雅志	福岡市経済観光文化局理事
監事	清水剛	福岡監査法人代表社員公認会計士